

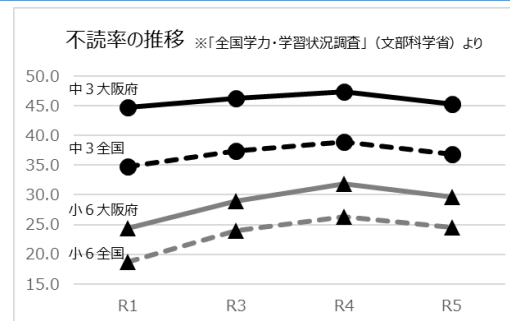
[細事業] 次期大阪府子ども読書活動推進計画策定事業

[細々事業] 新しい時代の子ども読書活動推進調査研究事業

(令和6年度当初予算要求資料より)

現状

- ◆ 令和3年度から第4次大阪府子ども読書活動推進計画（根拠法令：子どもの読書活動の推進に関する法律）に基づき諸施策を進めているものの、成果指標である**大阪府における子どもの不読率は依然高水準**で、全国的に見ても高い割合。
- ◆ 第4次計画の計画期間は令和7年度までであり、**次期計画を令和7年度中に策定予定**。次期計画策定に向け、子どもの読書活動や図書館の実態把握など、施策の見直しや立案に必要な基礎資料を得るため、令和6年度中に実態調査の実施や分析、事例の収集が必要。



事業概要

- ◆ 子どもの不読率改善に向けた、より効果的な次期計画を策定するために、子ども読書活動に関する大阪府の現状を把握する。
- ◆ 好事例となる取組の収集や試行実施を行い、子どもの不読率改善にむけて、子どもが読書に親しむために効果がある取組事例を次期計画に反映させる。

① 令和6年度大阪府子ども読書活動調査

- 府内の国公立小・中・高・支援学校等の児童・生徒及び保護者対象の意識調査（抽出）
 - 学校園・図書館・教育保育施設・社会教育施設対象の取組状況調査（全数）
- <参考> 前回の調査は令和元年度

②-1 市町村子ども読書活動推進担当者連絡会

- 連絡会を開催し、府内各市町村における子ども読書活動推進の好事例を収集するとともに、市町村相互で取組を交流
- 有識者による講演等も併せて実施し、子ども読書活動推進における課題を共有（5、9、1月頃、年間3回）

②-2 子ども読書活動推進先進地域視察

- 子ども読書活動推進の先進地域である他県及び当該県内市町村の取組を現地視察
- 市町村等と連携した県全域のネットワーク構築状況や、公立図書館と学校図書館、福祉部局との連携状況や仕組みについて好事例を収集

②-3 図書館の魅力をより高める取組の試行実施

- 読書が苦手、図書館に興味のない子どもが図書館に行きたくなくなるような取組を、府教育庁が府内公立図書館の協力を得て試行実施（7～12月頃、年間4回）
 (例) ・地域の企業等と連携した読書関連イベント
 ・親子で読書に親しむことができる講座

子どもの不読率改善

より効果的な次期計画策定

- 1 実態調査結果による現状と課題の提示
- 2 効果的な取組事例紹介（府内市町村、他県、府）

3 調査研究結果の検証・発信

③ 調査研究成果報告会

- ①、②の内容及び実施した事業の成果について報告会を開催し、府及び市町村から報告・発信（2月頃）
- 報告内容については、次期計画策定にあたっての資料に位置づけ

事業計画

R6

- ・現状把握、調査研究
- ・次期計画の方針検討

R7

- ・現行計画まとめ
- ・次期計画策定

R8～

- ・次期計画施行
- ・計画の周知